

2019年度 筑波大学オリエンテーリングOB会（桐嶺会）総会

日 時：2019年12月1日（日）

場 所：茨城県石岡市

0. 自己紹介

参加者の皆様、自己紹介をお願いします。（学類、入学年度、氏名、近況など）

1. 2018（平成30）年度 会計決算報告（別紙1参照）

昨年度は、OB・OGと現役部員との交流会や同期会等で賛同金へのご協力を呼び掛けた結果、予想を上回るご支援をいただきました。その結果、およそ4万円の黒字となりました。

2. 2019（令和元）年度 補正予算決議（別紙2参照）

昨年度の総会で承認いただいた予算につきまして、別紙1の決算（案）『前年度繰越金』が確定いたしましたので、改めて決議させていただきます。（その他の変更箇所はございません。）

3. 2019（令和元）年度 暫定収支報告（別紙3参照）

別紙2の補正予算（案）を元に、現時点で消化予定の収支と、実際の収支を比較したものととなります。『現役支援費』が予想額を下回っていますが、支給品の配送代等の要因により、結果として、『収支差額』は補正予算（案）での想定と大きな差はありません。

4. 2020（令和2）年度 予算決議（別紙4参照）

2019（令和元）年度の実績を元に、2020年度（令和2年度）の予算（案）を作成いたしました。昨年度予算から変更した点は、下記の2点です。

- 昨年度の賛同金が予想を上回ったため、予算額を上げました。
- 現役支給品の配送費を計上したため、雑費の予算額を上げました。

5. 2019（令和元）年度 現役支援報告（別紙5参照）

2019（令和元）年度から、現役部員の積極的なオリエンテーリング活動を促すため、『現役支援費』を設けました。そしてこの度、11月に岐阜で行われたインカレスプリント及びインカレロングの際に、支給品の提供を行いました。今後は、今回支援対象となった選手に限らず、現役部員全体からも意見を募り、より現役部員の満足度を上げる支援を行っていきたいと存じます。

6. 役員選挙

任期満了に伴い、役員選挙を開催します。

世話人代表：後藤孔要（11） → []

事務局：横井和樹（10） → []

〃：栗原佑典（12） → []

会計：那須佳祐（12） → []

7. メーリングリスト移行について（周知）

freeml のメーリングリストが 2019 年 12 月 2 日にサービスが終了することに伴い、OBOG メーリングリストを Google グループのメーリングリストに移行します。すでにメーリングリストで周知しているとおり、freeml 及び OB 会名簿に登録されているメールアドレスの両方に新メーリングリストの招待メールをお送りしました。11 月 28 日現在、135 名の OBOG にメンバー登録いただいているところです。

本日より新しいメーリングリストの運用を始めさせていただきます。なお、freeml のアカウントでのやり取りはすべてサルベージし、事務局で管理しています。過去のメールを閲覧の必要がある場合は事務局までご連絡ください。

8. OB 会名簿について

メーリングリストの移行作業に先立ち、各代の世話人の方々にご協力いただき、OB 会名簿を更新しました。現在、配布できるよう体裁を整える作業を行っており、年度内には配布できるようにする予定です。準備でき次第、メーリングリストで周知しますので、希望者は事務局まで OB 会名簿配布希望の旨ご連絡ください。

（参考：2018 年度定例総会議事録）

9. 大会参加時の所属名称について

OB 会の愛称を「桐嶺会」に設定してから 4 年が経ちました。会の統一感も増してきていると感じます。今大会でも「桐嶺会」あるいは「〇〇会/桐嶺会」での参加ありがとうございます。所属空欄だった方も含め今後も大会参加の際はこの愛称を活用いただければと思います。

10. 45 周年記念事業

来年 2020 年は愛好会設立から 45 周年になります。記念事業を実施できればと思う一方、積極的に進められる役員がおらず具体的な計画を立てられていません。

皆様のご協力をいただきたく、催し物（懇親会、冊子の発行など）の案をお持ちの方、計画・実行に協力いただける方がいらっしゃれば、雑談レベルでも構いませんのでお声掛けいただくと幸いです。

1 1. 情報提供

(1) 2019年度インカレスプリント・ロング

2019年11月9日(土)～10日(日)

岐阜県中津川市

・インカレスプリント 男子選手権

優勝 小牧弘季(生物資源3)

9位 谷野文史(生物資源3)

13位 祖父江有祐(地球1)

女子選手権

2位 増澤すず(比較文化4)

12位 宮本和奏(地球3)

14位 小竹佳穂(生物資源4)

・インカレロング 男子選手権

2位 小牧弘季(生物資源3)

19位 谷野文史(生物資源3)

39位 祖父江有祐(地球1)

57位 名雪青葉(体育専門2)

女子選手権

優勝 宮本和奏(地球3)

5位 増澤すず(比較文化4)

11位 小竹佳穂(生物資源4)

(2) 2019年度ミドルセレクション

2019年12月15日(日)

栃木県矢板市

(3) 2019年度インカレミドル・リレー

2020年3月13日(金)～15日(日)

栃木県矢板市・塩谷郡塩谷町

平成30年度 桐嶺会 決算(案)		2018年4月1日～2019年3月31日	
		今年度予算	
1. 収入	前年度繰越金(平成29年度以降の前納賛同金を含む)	135,393	135,393
	平成29年度賛同金	104,000	70,000
	利子	0	30
	計	239,393	205,423
2. 支出	秋インカレ広告代	32,000	32,000
	└ 振込手数料	216	216
	春インカレ広告代	32,000	35,000
	└ 振込手数料	216	216
	総会運営費	0	2,500
	雑費	0	1,000
	計	64,432	70,932
3. 余剰金		174,961	134,491
		2019年12月1日 桐嶺会会計 那須佳祐	

令和元年度 桐嶺会 補正予算(案)		2019年4月1日～2020年3月31日	
		前年度予算	
1. 収入	前年度繰越金(平成31年度以降の前納賛同金を含む)	174,961	135,393
	平成31年度賛同金	85,000	70,000
	利子	30	30
	計	259,991	205,423
2. 支出	秋インカレ広告代	32,000	32,000
	└ 振込手数料	216	216
	春インカレ広告代	32,000	35,000
	└ 振込手数料	216	216
	現役支援費(※1)	17,400	-
	総会運営費	2,500	2,500
	雑費(※2)	1,000	1,000
	計	85,332	70,932
3. 次年度繰越金		174,659	134,491
※1 現役支援費:今年度はインカレ選手権クラス出場者への支援を予定。			
※2 雑費:役員引き継ぎ費用、名簿作成費・発送費など。			
2019年1月27日 桐嶺会会計 那須佳祐			
(H30決算に合わせて繰越額を修正)			

令和元年度 桐嶺会 暫定収支		2019年4月1日～2019年11月30日	
		今年度予算	
1. 収入	前年度繰越金(平成31年度以降の前納賛同金を含む)	174,961	174,961
	平成31年度賛同金	50,000	56,000
	利子	30	30
	計	224,991	230,991
2. 支出	秋インカレ広告代	32,000	32,000
	└ 振込手数料	-	216
	現役支援費(※1)	3,466	7,800
	総会運営費	-	2,500
	雑費(※2)	2,580	1,000
	計	38,046	43,516
3. 収支差額		186,945	187,475
※1 秋インカレの支給品(現地調達を除く)を計上			
※2 インカレ支給品の配送費			
		2019年12月1日 桐嶺会会計 那須佳祐	

令和2年度 桐嶺会 予算(案)		2020年4月1日～2021年3月31日	
		前年度予算	
1. 収入	前年度繰越金(平成31年度以降の前納賛同金を含む)	177,549	174,961
	平成31年度賛同金	90,000	85,000
	利子	30	30
	計	267,579	259,991
2. 支出	秋インカレ広告代	32,000	32,000
	└ 振込手数料	216	216
	春インカレ広告代	32,000	32,000
	└ 振込手数料	216	216
	現役支援費(※1)	17,400	17,400
	総会運営費	2,500	2,500
	雑費(※2)	6,000	1,000
	計	90,332	85,332
3. 次年度繰越金		177,247	174,659
※1 現役支援費:今年度はインカレ選手権クラス出場者への支援を予定。			
※2 雑費:役員引き継ぎ費用、名簿作成費・発送費など。			
2019年12月1日 桐嶺会会計 那須佳祐			

令和元年度現役支援報告(秋インカレ)

2019年12月1日 桐嶺会会計 那須佳祐

桐嶺会では、より安定的に、かつ継続的に現役生の補助を行うために、現役支援費を設けました。また、目に見える形の援助をすることにより、いずれ卒業生になる現役生に桐嶺会の活動を理解してもらうことで、さらなる収入増大を目指します。

1、今年度の支給方針

対象者：インカレ（選手権クラス）出場者
支給品：対象者が希望する飲料、食料等
金額：ロング、ミドル、リレー 800円/人
スプリント 500円/人

2、秋インカレでの支給実績

対象者：インカレスプリント8名、インカレロング6名
支給品：ゼリー飲料、スポーツドリンク、水、塩分補給用タブレット等
金額：3,446円
支給方法：物品を箱詰めし、宿泊所に宅配便で配送

3、今後に向けて

実際に支給を受けた選手の感想を伺い、春インカレの支給方法に活かしてまいります。

また、「現役部員の積極的なオリエンテーリング活動を促す」ためのよりよい支援の方法を、懇親会やアンケートなどで現役部員の声を取り入れて考えてまいります。

以上